

費目別支出内容一覧表

議員名 中嶋光雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ 事務費 ・人件費		整理番号	1-1
事業内容	事務所 固定電話料金			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	4月分	10,344	5,172	5/30 1/2按分
	5月分	10,335	5,167	6/26 =
	6月分	10,274	5,137	7/25 =
	7月分	10,291	5,145	8/24 =
	8月分	10,282	5,141	9/24 =
	9月分	10,309	5,154	10/26 =
	10月分	10,326	5,163	11/28 =
	11月分	10,318	5,159	12/21 =
	12月分	10,309	5,154	1/28 =
	1月分	10,291	5,145	2/22 =
	2月分	10,300	5,150	3/24 =
	3月分	10,300	5,150	4/21 =
	《合計》	123,679	61,837	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + 以外の活動(50%)			月=1/2に按分 1円未満は四捨

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること。報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】 事務所固定電話料

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
4月分
1/2按分 ¥5,172

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 5月ご請求分

金額(円)
¥10,344

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.5.30
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
5月分
1/2按分 ¥5,167

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 6月ご請求分

金額(円)
¥10,335

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.6.26
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
6月分
1/2按分 ¥5,137

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 7月ご請求分

金額(円)
¥10,274

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.7.25
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
7月分
1/2按分 ¥5,145

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 8月ご請求分

金額(円)
¥10,291

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.8.24
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
8月分
1/2按分 ¥5,141

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 9月ご請求分

金額(円)
¥10,282

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.9.24
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
9月分
1/2按分 ¥5,154

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 10月ご請求分

金額(円)
¥10,309

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.10.26
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
10月分
1/2按分 ¥5,163

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 11月ご請求分

金額(円)
¥10,326

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.11.28
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
中嶋 光雄 様
11月分
1/2按分 ¥5,159

お客様番号
4710-0660-45484

2024年 12月ご請求分

金額(円)
¥10,318

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 印
24.12.21
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】 事務所固定電話料

電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分
ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 12月分 1/2按分 ¥5,154	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 1月分 1/2按分 ¥4,45	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 2月分 1/2按分 ¥5,150	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 3月分 1/2按分 ¥5,150
お客様番号 4710-0660-45484	お客様番号 4710-0660-45484	お客様番号 4710-0660-45484	お客様番号 4710-0660-45484
2025年 1月ご請求分	2025年 2月ご請求分	2025年 3月ご請求分	2025年 4月ご請求分
金額(円) ¥10,309	金額(円) ¥10,291	金額(円) ¥10,300	金額(円) ¥10,300
受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社
お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550	お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550	お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550	お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550
領収日 印 25.1.28	領収日 印 25.2.22	領収日 印 25.3.24	領収日 印 25.4.21
収入印 業務印欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印 業務印欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印 業務印欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印 業務印欄 (金融機関・CVS用)→お客様

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	2-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】 携帯電話料金

<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 4月分 1/2 振分 ¥2137</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 5月ご請求分 金額(円) ¥14,275-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.5.30</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 5月分 1/2 振分 ¥6902</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 6月ご請求分 金額(円) ¥13,805-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.6.26</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 6月分 1/2 振分 ¥6956</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 7月ご請求分 金額(円) ¥13,913-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.7.25</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 7月分 1/2 振分 ¥6862</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 8月ご請求分 金額(円) ¥13,725-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.8.24</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>
---	---	---	---

<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 8月分 1/2 振分 ¥6871</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 9月ご請求分 金額(円) ¥13,742-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.9.24</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 9月分 1/2 振分 ¥6881</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 10月ご請求分 金額(円) ¥13,762-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.10.26</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 10月分 1/2 振分 ¥7130</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 11月ご請求分 金額(円) ¥14,261-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.11.29</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 ドコモご利用分</p> <p>ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 11月分 1/2 振分 ¥6955</p> <p>お客様番号 1709-9006-77633</p> <p>2024年 12月ご請求分 金額(円) ¥13,711-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000</p> <p>振込日 24.12.21</p> <p>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>
---	---	--	--

24.9.24

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	Z-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】 携帯電話料金

電話料金等払込受領証 ドコモご利用分	電話料金等払込受領証 ドコモご利用分	電話料金等払込受領証 ドコモご利用分	電話料金等払込受領証 ドコモご利用分
ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 12月分 1/2按分 ¥6,582	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 1月分 1/2按分 ¥6,871	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 2月分 1/2按分 ¥6,857	ご請求先氏名 中嶋 光雄 様 1/2按分 ¥6,575
お客様番号 1709-9006-77633	お客様番号 1709-9006-77633	お客様番号 1709-9006-77633	お客様番号 1709-9006-77633
2025年 1月ご請求分 金額(円) ¥13,164-	2025年 2月ご請求分 金額(円) ¥13,742-	2025年 3月ご請求分 金額(円) ¥13,715-	2025年 4月ご請求分 金額(円) ¥13,151-
受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社
お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000	お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000	お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000	お問合せ先 / ドコモ 0120-800-000
収入印紙貼付欄 25.1.28 400981 収入印紙貼付欄 (金額欄・CVS用) - お客様	収入印紙貼付欄 25.2.22 収入印紙貼付欄 (金額欄・CVS用) - お客様	収入印紙貼付欄 25.3.24 収入印紙貼付欄 (金額欄・CVS用) - お客様	収入印紙貼付欄 25.4.21 収入印紙貼付欄 (金額欄・CVS用) - お客様

費目別支出内容一覧表

議員名 中嶋光雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <u>事務費</u> ・人件費			整理番号	3-1
事業内容	文房具代				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	プリンタ-インク	12,321	6160	5/21	1/2 格分
	エビ-用紙	1,892	946	6/10	"
	フロッピーディスクホルダー	1,628	814	7/18	"
	プリンタ-インク	18,752	9,376	7/27	"
	ホワイトボードマーカー	660	330	7/27	"
	カラーエビ-用紙	1,996	989	10/21 (18ポイント控除)	"
	エビ-用紙	1,892	946	10/21	"
	プリンタ-インク	12,321	6,160	11/13	"
	プリンタ-インク	6,092	3,046	2/17	"
	プリンタ-インク	6,092	3,046	1/2	"
	エビ-用紙	1,892	946	3/1	"
	《合計》	65,538	32,759		
按分割合 積算根拠	政治活動(50%)				支出シロの按分 (1月未済切替)
	政治活動(50%) + その他の活動(50%)				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること。
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-2
【領収書その他の書面の添付欄】 領収書等に宛名の無いものは、中山崎光雄宛に相違ありません			



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729

テックランド宇部店
0836-81-1510
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

領収書

2024/05/21 12:03
レジ担当: 450637
販売担当: 450637
会員No: [REDACTED]

2864328016 TB07CL4B 777
アイコンク 1:持帰 外10

会員値引対象(10%) ¥12,446
-¥1,245
9006108017 カピー用紙 777
アイコンク 1:持帰 外10

会員値引額計 -¥1,245
小計 ¥11,201
消費税 ¥12,321
合計 ¥23,522
(内消費税 ¥1,120)

※按分 ¥6,160

家族でつくるいい一日



小野田店
0836-81-5088
登録番号: T2290001030338

<領収証>

2024年06月10日(月) 10:44 No. 2366
担当: 774 [072-7201]

☆PPC用紙バンドル
コピー用紙A4 A1K90.1
6382×5個 ¥1,910内
★まとの売り値引 -18
(5個¥1,892 × 1組)

小計 5点 ¥1,892
(10%内税対象額 ¥1,892)
(内税額 ¥172)
(内税計 ¥172)

合計 ¥1,892
お預り ¥10,092
お釣り ¥8,200

*は軽減税率対象商品です。

※按分 ¥946

グランド小野田店
0836-81-5088
登録番号: T2290001030338

※財布等にばさんで保管されている場合は、
印刷面を内側に折り保管をお願いします。
領収証明無効の恐れがあります。

消費税 148円を含む。
但し

として上記正に領収いたしました。

¥1,628-

中山崎光雄様 領収証

No. 7201-5071-6654
2024年07月18日
担当: 2440

<領収証正片用添付>

2024年07月18日(木) 11:11 No. 6654
担当: 2440 [072-7201]

プラスA4Cホルダー100P
¥1,628×1個 ¥1,628内

小計 1点 ¥1,628
(10%内税対象額 ¥1,628)
(内税額 ¥148)
(内税計 ¥148)

合計 ¥1,628
お預り ¥2,000
お釣り ¥372

*は軽減税率対象商品です。

※按分 ¥814

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等の宛名のなつものは中嶋光雄宛に相違ありません



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-dankiweb.com>
登録番号: T2070001036729
テックランド宇部店
0836-81-1510
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

名目又種別

2024/07/22 12:22
レシ担当: 710690
販売担当: 307757
会員No: [redacted]

2864324018 ID07KB 992
IDツイン 1:持帰 外10
会員値引対象(5%) ¥6,155
2864328016 ID07CL4B ¥308
IDツイン 1:持帰 外10 ¥92
会員値引対象(10%) ¥12,446
9006108017 ID07CL4B ¥1,245
IDツイン 1:持帰 外10 ¥77
¥0
会員値引額計 ¥1,553
小計 ¥17,048
消費税 ¥18,752
税込計 OP
ポイント値引
合計 ¥18,752
(内消費税 ¥1,704)

左按分 ¥9376

だんせん! ダイソー



ダイソーアルカ小野田店
TEL:080-4121-5973
公式通販サイト「DAISOオンラインショップ」
「マイダイソー」で検索!
<名目 又 訂正>

2024年07月22日(月) 12:55
レシNo.:0004 責:99999902
ホワイトボードマーカ-白 ¥100外
ペイントマーカ-白 ¥100外
ペイントマーカ-銀 ¥100外
A4クリップボード(透明) ¥200外
(@100 × 2個)
A4クリップボード(タテ) ¥100外
小計 6点 ¥600
10%福祉対象額 ¥600
10%税額 ¥60
合計 ¥660
お預り合計 ¥1,000
お釣り ¥340
登録番号 17240001022681

左按分 ¥330



領収証

株式会社ナフコ
ホームプラザナフコ 小野田店
TEL:0836-83-0725

登録番号:T7290801002705
毎度ありがとうございます
まだのお越しを
お待ちしております。

2024年10月21日 15:34
担:3141343/ [redacted] 006-84108

21 カラーコピー用紙 グリーン 22248589 ¥998
21 カラーコピー用紙 オレンジ 25073850 ¥998

合計 ¥1,996
10%対象お買上額 ¥1,996
(10%内消費税額 ¥181)
現金 ¥1,996
お預り ¥10,006
お釣り ¥8,010

お客様カードNo. [redacted]
今回ご利用ポイント 0P
今回お買上ポイント 18P
合計ポイント残高 18P
ポイント有効期限 2025/10/31
※今回加算ポイントは次回お買上時
よりご利用いただけます

レシート売上
*マークは広告商品です

左按分 ¥989
(1996A - 18P) × 1/2
= 989

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-4
【領収書その他の書面の添付欄】			



小野田店
0836-81-5088
登録番号: T2290001030338

<領収証>

2024年10月21日(月) 15:17 No. 3169
担当: 628 [072-7201]

☆PPC用紙バンドル
コピー用紙A4 A1K901
8382×5個 ¥1,910内
★まとめ売り値引 -18
(5個¥1,892×1組)

小計	5点	¥1,892
(10%内税対象額)		¥1,892
(内税額)		¥172
(内税計)		¥172

合計	¥1,892
お支払い	¥2,002
お釣り	¥110

*は軽減税率対象商品です。

と按分 ¥946



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com

登録番号: T2070001036729

デックランド宇部店
0836-81-1510
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

<領収証>

2024/11/13 19:21
レシ担当: 711203
販売担当: 039000
会員No: [Redacted]

2864328016 IB07CL4B マス
E7ツインク 1:持帰 外10 ¥12,446
会員値引対象(10%) -¥1,245
9006108017 カイパ北 持帰 外10 772
E7ツインク 1:持帰 外10 ¥0

会員値引額計	-¥1,245
小計	¥11,201
消費税	
税込計	¥12,321
ポイント値引	0P
合計	¥12,321
(内消費税)	¥1,120

と按分 ¥6,160



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
https://www.yamada-denkiweb.com

登録番号: T2070001036729

デックランド宇部店
0836-81-1510
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

<領収証>

2025/02/17 17:14
レシ担当: 710690
販売担当: 300613
会員No: [Redacted]

2864324018 IB07KB マス
E7ツインク 1:持帰 外10 ¥6,155
会員値引対象(10%) -¥616
9006108017 カイパ北 持帰 外10 772
E7ツインク 1:持帰 外10 ¥0

会員値引額計	-¥616
小計	¥5,539
消費税	
税込計	¥6,092
ポイント値引	0P
合計	¥6,092
(内消費税)	¥553

と按分 ¥3,046

領収書等の宛名のなつ切は中嶋光雄宛に相違ありません

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等の宛名のなつものは中嶋光雄宛に相違ありません



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729

チェックランド栄部店
0836-81-1510
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

金額引又 印

2025/01/02 11:44
レシ担当: 710690
販売担当: 300613
会員No. [カト] 宛

2864324018 1B07/B 757
口*ツインク 1:持帰 外10 ¥6,155
会員値引対象(10%) ¥616
9006108017 カイ社 持帰 777
デ*093274 1:持帰 外10 ¥0

会員値引額計 ¥616
小計 ¥5,539
消費税 ¥6,092
税引額 ¥0
合計 ¥6,092
(内消費税 ¥553)

と 按分 ¥3,046



<金額 引又 印正>

2025年03月01日(土) 10:37 No.7762
担当:561 [072-7201]

☆PPC用紙バンドル
コピー用紙A4 A.I.K.801
#382×5個 ¥1,910内
★まとめ売り値引 -18
(5個¥1,892 × 1組)

小計	5点	¥1,892
(10%内税対象額)		¥1,892
(内税額)		¥172
(内税計)		¥172

合計 ¥1,892
お預り ¥10,102
お釣り ¥8,210

*は軽減税率対象商品です。

◆LINEお友だち限定価格対象商品

グッデイならできる♪
家族で作るいい一日

LINEおともだち XXXXXXXXXX0814



と 按分 ¥946

費目別支出内容一覧表

議員名 中山 光雄

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・ <u>人件費</u>	整理番号	1-1	
事業内容	政策調査、助言、政務活動専用の補助パート料			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	4月	60,500	60,500	4/26 1名
	5月	55,000	55,000	5/31 =
	6月	55,000	55,000	6/28 =
	7月	55,000	55,000	7/30 =
	8月	55,000	55,000	8/30 =
	9月	55,000	55,000	9/27 =
	10月	55,000	55,000	10/31 =
	11月	60,500	60,500	11/29 =
	12月	55,000	55,000	12/26 =
	1月	55,000	55,000	1/31 =
	2月	60,500	60,500	2/28 =
	3月	55,000	55,000	3/27 =
		《合計》	676,500	676,500
按分割合 積算根拠	政務活動(100%) 政務活動(100%)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
 報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

科目	入件費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中崎光雄様 No. _____

金額	960500-
----	---------

内 訳 但 4分給料にて
 現金 〃
 小切手 〃 2004年4月26日 上記正に領収いたしました
 手形 〃

消費税額等(%)
 消費税額等(円)

登録番号

9706223

2. 4. 5. 9. 11. 12
 16. 17. 18. 19. 30

出所日 11日

領収証 中崎光雄様 No. _____

金額	960500-
----	---------

内 訳 但 4分給料にて
 現金 〃
 小切手 〃 2004年5月 / 日 上記正に領収いたしました
 手形 〃

消費税額等(%)
 消費税額等(円)

記入印紙

登録番号

9706223

2. 7. 9. 10. 14
 17. 21. 24. 28. 31

出所日 10日

領収書等添付票

項目	人件費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中嶋光雄 様 No.

金額	155000
----	--------

内 訳
 現金 但 6月分給料にて
 小切手 / 2024年6月27日 上記正に領収いたしました
 手形 /

消費税額等(%)
 消費税額等(%)

登録番号

09085223

4, 6, 7, 11, 14
18, 21, 25, 27, 28

出所日 10日

領収証 中嶋光雄 様 No.

金額	455000
----	--------

内 訳
 現金 但 7月分給料にて
 小切手 / 2024年7月30日 上記正に領収いたしました
 手形 /

消費税額等(%)
 消費税額等(%)

登録番号

09085223

4, 5, 9, 11, 12
16, 19, 23, 26, 30

出所日 10日

領収書等添付票

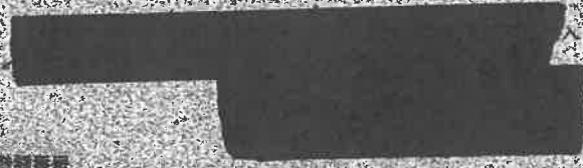
費目	人件費	整理番号	1-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中島光雄様 No.

金額	955000
----	--------

現金 8月分給料にて
 小切手 2024年8月30日 上記正に領収いたしました
 手形



領収番号

GR08523

1, 2, 6, 8, 9
13, 16, 20, 23, 30

出所日 10日

領収証 中島光雄様 No.

金額	955000-
----	---------

現金 9月分給料にて
 小切手 2024年9月27日 上記正に領収いたしました
 手形



領収番号

GR08523

3, 5, 10, 13, 17
19, 20, 24, 26, 27

出所日 10日

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中嶋光雄 様 No.

金額	955000-
----	---------

内訳 10分給料LCT
 現金 2024年10月27日 上記正に領収いたしました
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等(%)
 消費税額等(%)

1, 4, 8, 10, 11
15, 18, 22, 25, 31

出所日 10日

領収証 中嶋光雄 様 No.

金額	960500-
----	---------

内訳 11分給料LCT
 現金 2024年11月29日 上記正に領収いたしました
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等(%)
 消費税額等(%)

1, 5, 7, 8, 12, 14
15, 19, 22, 26, 29

出所日 11日

領収書等添付票

品目	人件費	整理番号	1-6
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中嶋光雄 様 No. _____

金額	955000-
----	---------

内訳
現金 _____ 日 12月分給料として
小切手 / 2024年10月26日 上記正に領収いたしました
手形 /

消費税額等(%) _____ 記入印
消費税額等(%) _____

登録番号 _____

3, 5, 6, 10, 12 出所日 10日
13, 17, 19, 20, 26

領収証 中嶋光雄 様 No. _____

金額	955000-
----	---------

内訳
現金 _____ 日 11月分給料として
小切手 / 2025年11月31日 上記正に領収いたしました
手形 /

消費税額等(%) _____ 記入印
消費税額等(%) _____

登録番号 _____

9, 10, 14, 16, 17 出所日 10日
21, 23, 24, 28, 31

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-7
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収証 中嶋光雄 様 No. _____

金額 460500-

内 訳 但 2ヶ月給料として
 現金
 小切手 / 2025年2月28日 上記正に領収いたしました
 手形

消費税額等(%)
 消費税額等(円)
 登録番号

4, 6, 7, 12, 13, 14 出所日 11日
18, 20, 21, 25, 28

領収証 中嶋光雄 様 No. _____

金額 955000-

内 訳 但 2ヶ月給料として
 現金
 小切手 / 2025年2月27日 上記正に領収いたしました
 手形

消費税額等(%)
 消費税額等(円)
 登録番号

4, 6, 7, 11, 13 出所日 10日
14, 18, 21, 25, 27

中嶋みつお県議会報告

第36号
2024年・春季
発行所
中嶋光雄事務所
(社民党・市民連合)
本人携帯 090 9066 1845
〒757-0004
山陽小野田市山川1675
電話 0836-39-6178
FAX 0836-39-6871
✉ nakashima_mitsuo@yahoo.co.jp

24年度当初予算案など全83議案を審議

2月27日～3月15日 3月県議会報告

毎県議会ごとに行ってきた「一般質問」も36回目になりました。



村岡県知事が、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、県外流出の若い若者や女性の意識・ニーズを捉えた新たな施策を構築し、社会環境の変化や新たな課題に対応した効果的な施策展開を図る「人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつける予算」とした。と提案の令和6年度当初予算案など全83議案を審議し、全員賛成で全議案が成立。

しかし、「自民党派閥の政治資金パーティー収入をめぐる真真相明と政治資金規正法の強化を求める意見書」の採択を求める請願、上関町に計画されている中間貯蔵施設に反対の意思表明を求める請願、使用済核燃料「中間貯蔵施設」の上関町への建設に反対することを求める請願3件、学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するための教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める請願の6請願は反対多数の採択で、紹介議員の一人として賛成した。

大災害時の支援対策は？

避難所の対応は？

能登半島地震では相も変わらず避難所の脆弱性が露呈した。災害時の避難所の改善については、19年2月定例会でも質問したが、相変わらず海外の避難所と比べ劣悪、脆弱な状況にある。

そこで、大規模災害に備え、被災者の健康を守り、その後の生活再建への活力を支えていく上で、避難所の良好な生活環境の確保は重要だ。

総務部長答弁：

このため、県では「避難所運営マニュアル策定のための基本方針」を策定し、各避難所において必要な食料や水、生活物資の備蓄について、市町における適切な対応を促すとともに、お示しの「スフィア基準」も参考として掲げ、避難者一人当たり

県が率先して広域的な対応で、平素から「スフィア基準」を満たすような対策・準備、あるいは必需品の備蓄を図ることが求められるが、県の対応は？

被災者の健康を守り、その後の生活再建への活力を支えていく上で、避難所の良好な生活環境の確保は重要だ。

- 一般質問項目**
- 1 大災害時の支援対策
 - 2 子育て支援策
 - 3 保育士の人材不足
 - 4 脱原発
 - (1) 使用済核燃料の中間貯蔵施設
 - (2) 上関原発
 - (3) 上関の地域振興

村岡知事答弁：

現在の県内のDMATチームの数およびその評価について、また、今回の能登半島地震を受け、新たなチームづくりや現場のリーダーとなる統括DMATのさらなる確保は？

DMATについては、県では、災害発生直後の急性期において迅速かつ適切な救急医療を提供することができるよう、専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員からなるチームの編成や体制の整備を進めているところだ。

村岡知事答弁：

DMATについては、県では、災害発生直後の急性期において迅速かつ適切な救急医療を提供することができるよう、専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員からなるチームの編成や体制の整備を進めているところだ。

DMATの評価と確保は？

能登半島地震に対して、県内の災害拠点病院などによる災害派遣医療チームDMATが派遣されたほか、災害関連死を防ぐため日本医師会災害医療チームであるJMATを含めた様々な医療関係者が被災地で活躍された。災害に備えて、今後も継続した避難所での必要支援として感染症や精神的疲労を抱えた方などの早期発見と必要な医療行為を行うことは必要不可欠だ。

子ども医療費は？

知事は、若者や子育て世代からは、子どもを2人程度は持ちたいとの希望はあるが、経済的な負担感や子育て環境に不安を感じることの増加が懸念されている。子ども医療費の無料化については、20年も足踏み状態のままである。

子育て支援策は？

無料化については、20年も足踏み状態のままである。東京都をはじめ、他府県でも高校卒業までの医療費無料化を実現し、県内市町でも実施している市町が増えている。人口減少対策、子育て支援の必要性から二点具体的に伺う。

産後ケア事業は？

産後ケアについては、市町の現場では、産後ケア事業の委託先である病院や助産院が地域によって偏在しており、単独での対応に苦慮している実態を把握して

した18病院に30チームが編成されており、今般の能登半島地震において、石川県からの約3週間にわたる継続的な派遣要請に対し、11チームが応え、被災された方々の生命や健康を守るための医療支援や患者搬送等の活動に取り組まれました。

また、これまで、平成21年7月に本県で発生した豪雨災害や平成28年の熊本地震等において、必要とされた業務に対応できたことから、現時点、災害発生時における派遣体制が確保できていると考えています。引き続き、その技術向上等に取り組んでまいります。

次に、今回の能登半島地震を受けた新たなチームづくり等についてです。

これまで、国の養成研修や中国五県合同で行う実動訓練等を通じて、DMAT隊員を養成し、確保してきたところであり、今後、派遣経路のある災害医療関係者等が構成する全県において、新たなチームづくりや統括DMATの養成等の検討を行うこととしています。

私は、今後ともこうした取組を通じて、災害時の医療提供体制の充実を図ってまいります。

健康福祉部長答弁：

子ども医療費の各市町における独自の取組については、それぞれの自治体が、財政状況や住民ニーズなどを勘案して判断されているものと承知しています。

また、本県の乳幼児医療費助成制度は、国の医療保険制度を補完し、一定の福祉医療の水準を確保することを目的として、基準を定めて助成しているものであり、将来にわたって持続可能な制度とするため、現行水準を維持することが基本であると考えています。

産後ケアについては、市町の現場では、産後ケア事業の委託先である病院や助産院が地域によって偏在しており、単独での対応に苦慮している実態を把握して

いるか否か。また、産後ケア事業を市町が開始しやすく、取り組みやすい環境を整えるため、県が積極的に関与する広域的な対応・支援などについて、県の考えを伺う。

健康福祉部長答弁：

産後ケア事業の実施主体は市町となっておりますが、国の調査研究によると、委託先である病院や助産所の地域偏在などから全国的に市町村単独での対応に苦慮している実態が示されており、本県においても、同様の傾向があるのではないかと考えています。

また、広域的な対応・支援については、県において、子ども・子育て支援法を改正し、国、県、市町の役割分担のもと、産後ケアの提供体制の整備を図ることとしており、県としては、こうした動きを踏まえ、適切に対応してまいります。

健康福祉部長答弁：

まず、保育士確保に関する対策事業や支援制度の実績についてです。

県では、県内保育士養成施設の学生を対象とした修学資金の貸付や、潜在保育士の再就職支援などに取り組んでおり、これらにより、これまで約5300人の就業に結びついています。

次に、職場環境の改善や保育の質の向上に係る新たな政策についてです。

職場環境の改善に向けては、ICT活用や推進など業務改善に向けた啓発セミナー等を開催し、保育士の働き方の見直しを促進します。

また、保育の質の向上に向けては、私立保育所等を対象に、3歳未満児クラスについて、国の基準を上回る保育士の配置に対する補助制度を新設することにより、さらに手厚い人員配置を促進するとしてまいります。

こどもまんなか保育体制強化事業 (571,461千円)

～保育士がこども主体の保育業務に注力できる体制づくり～

- 保育士の勤務環境の改善に向け、保育士の負担軽減及び保育補助業務の軽減に向けたマネジメント見直し等を実施し、保育士の業務負担を軽減する。
- 勤務時間の確保に向けた保育士の配置を支援する。
- 勤務時間の確保に向けた保育士の配置を支援する。
- ICT活用による業務効率化に向けたセミナー等を開催する。

～子育て世帯の経済的負担を軽減～

～子育て世帯の経済的負担を軽減～

～子育て世帯の経済的負担を軽減～

健康福祉部長答弁：

産後ケア事業の実施主体は市町となっておりますが、国の調査研究によると、委託先である病院や助産所の地域偏在などから全国的に市町村単独での対応に苦慮している実態が示されており、本県においても、同様の傾向があるのではないかと考えています。

また、広域的な対応・支援については、県において、子ども・子育て支援法を改正し、国、県、市町の役割分担のもと、産後ケアの提供体制の整備を図ることとしており、県としては、こうした動きを踏まえ、適切に対応してまいります。

健康福祉部長答弁：

まず、保育士確保に関する対策事業や支援制度の実績についてです。

県では、県内保育士養成施設の学生を対象とした修学資金の貸付や、潜在保育士の再就職支援などに取り組んでおり、これらにより、これまで約5300人の就業に結びついています。

次に、職場環境の改善や保育の質の向上に係る新たな政策についてです。

職場環境の改善に向けては、ICT活用や推進など業務改善に向けた啓発セミナー等を開催し、保育士の働き方の見直しを促進します。

また、保育の質の向上に向けては、私立保育所等を対象に、3歳未満児クラスについて、国の基準を上回る保育士の配置に対する補助制度を新設することにより、さらに手厚い人員配置を促進するとしてまいります。

上関原発を質す

二井元知事は、福島原発事故を受けて、公有水面埋立免許に際し、2011年6月県議会での代表質問、また、2012年6月県議会で代表質問に対し、「上関原発計画については、平成13年に国の電源開発基本計画に組み入れられたこと等により、土地利用計画は確定しないものと考えられる」と述べ、上関原子力発電所に関する重要電源開発埋立免許を「一、しかし、福島第一原発の事故に鑑み、新たな安全基準等を満たす原子炉等施設の位置や規模などが決まらな

ければ、引き続き、土地利用計画は確定しないものと考えられる」と述べ、上関原子力発電所に関する重要電源開発埋立免許を「一、しかし、福島第一原発の事故に鑑み、新たな安全基準等を満たす原子炉等施設の位置や規模などが決まらな

「上関原発計画については、平成13年に国の電源開発基本計画に組み入れられたこと等により、土地利用計画は確定しないものと考えられる」と述べ、上関原子力発電所に関する重要電源開発埋立免許を「一、しかし、福島第一原発の事故に鑑み、新たな安全基準等を満たす原子炉等施設の位置や規模などが決まらな

「上関原発計画については、平成13年に国の電源開発基本計画に組み入れられたこと等により、土地利用計画は確定しないものと考えられる」と述べ、上関原子力発電所に関する重要電源開発埋立免許を「一、しかし、福島第一原発の事故に鑑み、新たな安全基準等を満たす原子炉等施設の位置や規模などが決まらな

「上関原発計画については、平成13年に国の電源開発基本計画に組み入れられたこと等により、土地利用計画は確定しないものと考えられる」と述べ、上関原子力発電所に関する重要電源開発埋立免許を「一、しかし、福島第一原発の事故に鑑み、新たな安全基準等を満たす原子炉等施設の位置や規模などが決まらな

上関町の地域振興は？

10の2年以降は、査に伴う交付金についても指摘したが、原発三法交付金や巨額で、23年度分7、4の寄付金などによる収入00万円に減少する4年入増で上関町の財政は度分1億3000万円、比率はあの北海道の夕身の支を越えて膨張し、電源三法交付金を申請し、電源三法交付金パルの再来を画

「上関町の2021年度収入状況を見ると、電源三法交付金の額は1億7000万円から1億4000万円に減少する」と述べ、標準的なあるべき財政の姿に戻ってほしいと、町は中間貯蔵施設建設に係る調

「上関町の2021年度収入状況を見ると、電源三法交付金の額は1億7000万円から1億4000万円に減少する」と述べ、標準的なあるべき財政の姿に戻ってほしいと、町は中間貯蔵施設建設に係る調

「上関町の2021年度収入状況を見ると、電源三法交付金の額は1億7000万円から1億4000万円に減少する」と述べ、標準的なあるべき財政の姿に戻ってほしいと、町は中間貯蔵施設建設に係る調

「上関町の2021年度収入状況を見ると、電源三法交付金の額は1億7000万円から1億4000万円に減少する」と述べ、標準的なあるべき財政の姿に戻ってほしいと、町は中間貯蔵施設建設に係る調

中間貯蔵施設建設に

「この交付金を、上関町は東海村の乾式貯蔵施設建設費に充てているが、東海村の施設は20

電源立地等初期対策交付金相当部分は？

「この交付金を、上関町は東海村の乾式貯蔵施設建設費に充てているが、東海村の施設は20

使用済み核燃料の中間貯蔵施設

「この交付金を、上関町は東海村の乾式貯蔵施設建設費に充てているが、東海村の施設は20

産業労働部理事答弁

「この交付金を、上関町は東海村の乾式貯蔵施設建設費に充てているが、東海村の施設は20

再質問

「この交付金を、上関町は東海村の乾式貯蔵施設建設費に充てているが、東海村の施設は20

9月県議会、大雨被害の復旧事業費盛り込んだ補正予算案など可決

9月定例議会は、6月と7月の大雨で被害が出た道路や河川の護岸の復旧事業費などを盛り込んだ一般会計の総額で37億2000万円余りの補正予算案を可決。

道路ののり面や河川の護岸などの復旧事業に21億3800万円、がけ崩れが発生した場所の2次災害や河川の氾濫を未然に防ぐ事業に11億1400万円、倒木や崩れた土砂の除去事業に4億700万円を盛り込んでいます。

また、ツキノワグマの出没が増えるなか、人身被害を防ぐためのパトロール回数を増やす事業などにおよそ440万円、来年間催される大阪・関西万博で、県がブースを出展する計画の策定費などに450万円、燃料高騰が続くなか、フェリー事業者を支援する費用に5370万円が計上されています。

一方で、上関町に関西電力(株)の使用済み核燃料を持ち込む中間貯蔵施設の建設反対を求める請願や、核兵器禁止条約を批准するよう政府に対して意見書を提出することを求める請願は、不採択になり残念でした。

中嶋みつお 県議会報告

第38号 2024年・秋季
発行所
中嶋光雄事務所
(社民党・市民連合)
本人携帯 090 9066 1845
〒757-0004
山崎小野田市山11675
電話 0836-39-6178
FAX 0836-39-6871
nakashima_mitsuo@yahoo.co.jp

質問と答弁の概要



中嶋みつお議員

人口減少問題

知事は、一若者や子育て世代からは、子どもを2人程度は持たたいとの希望はあるが、経済的な負担感や子育て環境に不安を感じるなどの理由があった。との認識を述べている。

いわば、少子化の背景には、未婚化・晩婚化、妊娠・出産期や子育て期の孤立感や負担感、子育てに係る費用負担、仕

村岡知事答弁

若者が結婚を躊躇する理由の一つとして、所得が低いなど経済的な不安定さなどがあること

農・農村政策を問う

スーパーでお米がなくなりおぼろげでした。百姓は高値を売りたい、消費者は安く買いたい。矛盾は下下しです。

物財費などの高騰は無視され、米などは赤字販売を強いられ、百姓の跡継ぎや高齢化が農業を破壊している実態を直視すべきです。

そこで、農業の環境に対する国に従って、「麦、そば、粟」もあつてから、農産物の流通化を進めるなどの課題

とらえます。私は、人口減少問題の克服に向け、引き継ぎ、若い世代の所得の向上につながるよう、取組を進めてまいります。

農・農村政策を問う

(1) 食料・農業・農村基本法において、食料自給率の向上や適正な価格形成に関する、国の施策を伺う。

食料自給率の向上については、現在、国において、具体的な施策を盛り込んだ基本計画を改定中であり、適正な価格形成については、新たな法制化を検討中

(2) 種子は、多国籍企業の外産に頼っている品種が多く、種子の輸入が途絶えると作物も作れなくなるのに、種子の安定供給は確保されていない。

食料安全保障の観点からも、種子の安定供給は重要と考えるが、国の認識と取組を伺う。

(3) みどりの食料システム戦略は、将来にわたる食料の安定供給を図るために、持続的な食料システムを構築することが急務として策定されたが、戦略に基づき、農業分野における温室効果ガスの削減、化学農薬の使用削減、有機農業の拡大の取組・支援の状況

県では、国の「みどりの食料システム戦略」に基づき計画を令和5年に策定し、温室効果ガスの削減に資する堆肥の使用を積極的に推進するとともに、化学農薬・化学肥料の使用量を低減した生産物を産出するエコファーマー農産物取組制度の普及に取り組みしています。

(4) 農林水産省は、2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を5% (100万ha) に拡大することを目指しており、この達成に向けた人材育成に農業大学校の役割は重要だと考える。農業大学校で有機農業を学ぶカリキュラムはあるか伺う。

有機農業については、令和3年度に山口県有機農業推進計画(画)を策定し、技術の確立・普及や、農業者の主体的な取組の支援などを行っているところで

農業大学校では、有機栽培等への理解促進や、有機JASなどの認証制度に関する知識習得に加え、病害虫防除や、有機質肥料の活用方法など、有機農業に関する講義を行っています。

(5) 農業従事者が、有機農業を学びたいと希望したときに県普及指導員の指導や座学など学べる仕組みがあるのか伺う。

各農林水産事務所担当職員を配属し、有機農業に関する技術的な相談対応や指導を行っている。

(6) 農業の持つ役割は、まさに公益事業だとの発想で、足元の資源を見直し、地産地消、地域循環型経済・ローカルな自給圏構築を進めるべき施策だ。と推奨する考え方が一方、県における農業施策についての見解を伺う。

県では、一やまぐち農林水産振興計画において、多様な人材や中核経営体の確保・育成、県産農林水産物のさらなる需要拡大、持続可能な生産供給体制の確立、基盤整備と防災力強化を図ることを目指しています。

優良事例の紹介など、計画策定を支援しており、その結果、「一人・農地プラン」に示された農地をほほ取り入れた、地域計画の策定が見込まれています。

農・農村政策を問う

(8) 太陽光発電については、農地に限らず、近年、件数の増加に伴ってトラブル事案が発生している地域があるほか、設置後の維持管理、設備の廃棄等に対する住民の不安が高まっており、加えて大規模施設等の設置による土砂災害の発生なども懸念されている状況にある。県としましては、太陽光発電施設の設置規制等に関する条例を制定すべきであるが、見解を伺う。

太陽光発電施設については、電気事業法や再エネ特措法に基づき、国が指導監督を行っているため、設置規制等に関する条例の制定については、国において検討されるべきものと見えています。

農業者の主体的な取組の支援などを行っているところで

農業大学校では、有機栽培等への理解促進や、有機JASなどの認証制度に関する知識習得に加え、病害虫防除や、有機質肥料の活用方法など、有機農業に関する講義を行っています。

各農林水産事務所担当職員を配属し、有機農業に関する技術的な相談対応や指導を行っている。

農業の持つ役割は、まさに公益事業だとの発想で、足元の資源を見直し、地産地消、地域循環型経済・ローカルな自給圏構築を進めるべき施策だ。と推奨する考え方が一方、県における農業施策についての見解を伺う。

県では、一やまぐち農林水産振興計画において、多様な人材や中核経営体の確保・育成、県産農林水産物のさらなる需要拡大、持続可能な生産供給体制の確立、基盤整備と防災力強化を図ることを目指しています。

有機農業については、令和3年度に山口県有機農業推進計画(画)を策定し、技術の確立・普及や、農業者の主体的な取組の支援などを行っているところで

農業大学校では、有機栽培等への理解促進や、有機JASなどの認証制度に関する知識習得に加え、病害虫防除や、有機質肥料の活用方法など、有機農業に関する講義を行っています。

各農林水産事務所担当職員を配属し、有機農業に関する技術的な相談対応や指導を行っている。

農業の持つ役割は、まさに公益事業だとの発想で、足元の資源を見直し、地産地消、地域循環型経済・ローカルな自給圏構築を進めるべき施策だ。と推奨する考え方が一方、県における農業施策についての見解を伺う。

県では、一やまぐち農林水産振興計画において、多様な人材や中核経営体の確保・育成、県産農林水産物のさらなる需要拡大、持続可能な生産供給体制の確立、基盤整備と防災力強化を図ることを目指しています。

有機農業については、令和3年度に山口県有機農業推進計画(画)を策定し、技術の確立・普及や、農業者の主体的な取組の支援などを行っているところで



土木建築委員会質疑 (概要)

○国道190号渡場交差点について <道路建設課長>

・渡場交差点については、現状の交通量について、国道で12,360台/日程度、県道は、南側で1,723台/日、北側の方で2,618台/日程度の交通量となっている。

・周辺の様子は、今、県道津布田郡線の国道より北側で工事をやっている関係で、交差点の中で、右折車両が非常に卓越している状況にあり、交差点の混雑状況も、今、大変混雑している状況にあると思っている。

・これについては、災害復旧工事が、順次、規制が解除されるということで、交通の状況も回復していくものと考えている。

・ただ、国道190号等の交通渋滞の解消については、混雑状況の酷い主要渋滞箇所から順次、国の方でも調査等をしている状況にあり、この交差点については、そういう箇所にも上がっていないため、今、調査もされていない状況と考えている。

○桜川の浸水被害の現状と対策、大正川排水機場について <河川課長>

・桜川を含む大正川流域については、平成22年7月梅雨前線豪雨により甚大な被害を受けたことから、河川激甚災害対策特別緊急事業により、河川改修や排水機場のポンプ増設等を実施し、被害軽減に努めてきた。

・しかしながら、令和4年や令和5年の梅雨前線豪雨は、気象庁の東厚保厚川局において、24時間雨量が2年連続で観測史上最大を更新し、施設の能力を超える記録的な大雨であったことから、家屋等の浸水被害が発生している。

・県としては、現施設の能力を最大限確保するため、桜川の河川内の土砂や立木の撤去を毎年実施しており、今後も引き続き、浸水被害の軽減に努めてまいります。

・また、ソフト対策として、市と連携し、住民の避難行動に資する情報提供等の対策に取り組んでいく。

・当該事業は、厚狭川水系の河川改修事業に含まれるものとして、事業評価の対象となっており、今年度、再評価を実施したところであり、公共事業評価委員会より、意見をいただくこととしている。

・今後も、5年ごとに、当該事業の事業評価を実施していくこととしている。

○厚狭川右岸の災害復旧工事について <河川課長>

・山陽小野田市の日本化薬厚狭工場前の護岸の災害復旧工事については、令和4年の台風14号、令和5年および令和6年の梅雨前線豪雨により、毎年続けて護岸が被災し、施工箇所が3箇所となったことに加え、各被災延長も長いことから、工事期間が長期化しているところ。

・工事の遅れの原因については、被災した3箇所のうち、1箇所において、護岸背面の土質が当初想定よりも不良であり、施工方法を変更せざるを得ない状況となったことなどによるもの。

・県道津布田郡線の通行止めについては、10月上旬に片側 交互通行へ切り替える予定としている。

・なお、災害復旧工事の進捗状況や、県道の通行規制については、地元自治会や厚狭工場に随時、情報提供しながら進めている。

・河川内に設置している大型土のうについては、あくまで 仮設であり、破壊・流出した場合は、必要に応じて再設置するなど、適切に対応している。

○郡津布田海岸の護岸工事について、扉(陸開)の設置について <河川課長>

・郡、津布田地区海岸については、老朽化対策及び高潮対策の必要な約1.4 kmのうち、優先度の高い約260mの区間から実施することとしており、令和4年度より護岸の詳細設計を行い、令和5年度から食品加工会社前の約50mの護岸工事を施工しているところ。

・今後も、国の5か年加速化対策の予算等も活用しながら、必要な予算を確保して、工事を進めていくこととしている。

・委員指摘のものは、陸開というものだと思うが、防潮堤は、堤防が高いため、壁みたいな形になるので、海岸への出入りが、陸開を開放して入っていく形になる。一方で陸開は弱点にもなるので、住民の方々の利用形態や要望等踏まえて検討させていただきたい。

岩国基地における機
體更新等を問う

オスプレイの配備に反対
すべきのお尋ねです。

昨年11月に屋久島沖で
発生したオスプレイの墜落
事故について、国からは、
事故原因に対応した安全対
策を講じる(ことにより、同
種の不具合による事故を予
防、対処することが可能と
の説明がありました。

また、本年3月の運用再
開以降、日本国内において、
新たなトラブル等の発生も
なく、安全に飛行を行って
いることから、国として
は、オスプレイの機体の安
全性に問題ないとの見解が
示されている(こと)です。

オスプレイを含む航空機
の安全性については、専門
的な知見を有する国の責任
において確保されるべきも
のであり、また、国の説明
については、一定の理解が
できるものと考えられるこ
とから、県として、オスプ
レイへの機體更新に反対す
る考えはありません。

次に、日米地位協定を改
定し、政府において、米軍
機事故等に対する調査・権
限が行使できるよう求める
べき(こと)をお尋ねです。

日米地位協定の改定につ
いては、基地を抱える都道
府県で構成する渉外知事会
において、これまでも、事
故時の日本側の権限を明確
にするため、基地の外にお
ける日本国の当局の捜索や
差押え、検査を行う権利の
行使などについて、日米両
政府に対し、要望している
こと(こと)です。

県としては、引き続き、
課題をともにする関係都道
府県と連携し、国や米側に
粘り強く働きかけてまいり
ます。



詳細は
↓

長生炭鉱水没事故犠 牲者の遺骨運送を問 う

長生炭鉱の水没事故にお
いて、多くの方々が亡くな
られたことは大変痛まし
く、改めて犠牲者の方々に哀悼
の意を表します。

遺骨の収集、返還につ
いては、国の責任において対
応されるべきものであるこ
とから、県ではこれまで、
日韓親善と人道上の立場か
ら、「刻む会」の皆様など

の御要望や御意見を国に伝
えてきた(こと)です。

県としては、引き続き、
「刻む会」の皆様などから
の御要望等を国に伝え、国
による長生炭鉱犠牲者の方々
の遺骨収集等が進むよう努
めてまいります。



詳細は
↓

朝鮮学校の子どもた ちの権利を問う

朝鮮学校の子どもの学
校生活に関する県の現状の認
識についてです。

県としては、朝鮮学校を
学校教育法に定める各種学
校として認めており、そ
の教育活動を妨げてはいな
いと認識しています。

また、外国人の子どもに
ついては、国籍を問わず、
公立の小中学校への入学が
可能である(こと)で、教育を受
ける権利について一定の保
障がなされ、いると考
えています。

次に、「子どもの最善の
利益」を保障するには、子
どもの国籍や民族、思想な
どは問われはならないと
思うが、県の見解はどうか
をお尋ねしています。

この補助金は、県民との
相互理解の増進を図ること
を目的としたものであり、
県民の理解が得られないと
して補助金を支給しないこ
とが、朝鮮学校の子どもた
ちに対するヘイトであるこ
の御指摘は当たらないもの
と考えています。

「県民の理解が得られな
い」という言葉は、朝鮮学
校の子どもたちへのヘイト
であるという県民の声に対
する県の見解をお尋ねです。

朝鮮学校補助金の支給に
ついては、朝鮮学校を巡る
様々な状況を総合的に勘案
し、現時点では、県民の理
解が得られないと判断して
いる(こと)です。

お尋ねの2022年の竣
功期間延長の申請について
は、埋立工事に先立って実
施する必要がある海上ポー
リング調査において、調査
地点付近で複数の船舶を停
泊させ行為が継続してあ
ったことなど、調査の実施に
支障となる事実があったこ
とを確認し、工事期間内
に竣功できなかった合理的
な理由があると認められた
こと(こと)から、延長許可し
た(こと)です。

県としては、埋立免許権
者として、公有水面埋立法
に基づき、適正に対処した
言いつけを取り上げる不
公平な扱いではなく、また、
先順位はつけていません。

使用済み核燃料「中
間貯蔵施設」につ
いて問う

使用済み核燃料中間貯蔵
施設についてのお尋ねにお
答えします。

上関町における使用済
燃料中間貯蔵施設につ
いては、現在はあくまで、
施設が立地可能なかどうか、
その調査が実施されてい
る(こと)であり、県として
の対応を申し上げる状況
にはない(こと)です。



海上から、上関原
発電所予定地及び使
用済み核燃料「中間
貯蔵施設」調査地を
視察

中国電力に便宜を図るよう
な行為との御指摘は当たり
ません。



詳細は
↓

中嶋みつお県議会報告

発行所

中嶋光雄事務所
(社民党・市民連合)

〒757-0004
山陽小野田市山川675
Tel. 0836-39-6178
fax 0836-39-6871

巳(み)のり多き年となりますよう祈ります。 新春のお慶びを申し上げます

11月県議会

一般会計補正予算案などを可決 防災減災対策及び物価高対策の経費を計上

11月25日、12月13日(会期19日間)で開催された11月県議会では、一般会計補正予算案など21議案及び5議案を審議。そして経費審査の23年度歳入歳出決算6議案を最終日に採決、全議案が可決されました。ただ、今回も、使用済燃料「中間貯蔵施設」の上開町への建設に反対することを求める請願は、賛成少数で不採択でした。

12月県議会では、防災・減災、国土強靱化や産業基盤の整備を推進するため、補助・直轄公共事業について、農林水産関係及び土木関係で、合わせて約229億5千万円が補正計上され



39回目の一般質問を行いました。

持続可能な農業について質す

農業の下支えに交付金を支給

●農林水産部長は、本県にも、通信環境が未整備の農地があり、デジタル技術を活用するために通信環境を整備するためには、国事業により、無線基地局や

のあり方を定める「地域計画」の策定・実現に向けた話し合い活動の場に参画することなどを通じて、農業者の今後の経営意向などを把握し、それぞれの経営課題に応じた技術指導や専門家派遣などを行っています。

また、生産者の声について、将来の担い手や農地を共同で行う活動に対し、交付金の支給を行っていますと答えた。

ることも、物価高により厳しい状況にある農業者の負担軽減を図るため、国の重点支援地方交付金を活用して、LPガス料金や特別高圧を受電する中小企業者等の電気料金に対する

新たに公認心理師ら配置 困難問題抱える女性対応で、相談センター増員

困難女性支援法の施行への対応を質す。

●村岡県知事は、女性を巡る課題は、複雑化、多様化複合化しており、相談から保護・自立支援までの専門

支援についてです。

県では、農業の有する多面的機能を維持するため、

市町と連携し、国の制度を活用して、農業生産者や地域住民が、農地の法面や水路、農道、ため池の管理等を共同で行う活動に対し、交付金の支給を行っていますと答えた。

も可決・認定されました。しかし、使用済燃料「中間貯蔵施設」の上開町への建設に反対する請願や特別支援学校の過大・過密、教室不足の解消を図るため学校建設の国庫補助率の引上げを求める請願などは賛成少数で不採択でした。

採決の後、令和5年7月に設置された「産業脱炭素化推進特別委員会」及び「少子化・人材育成確保対策特別委員会」は、今定例会をもって審査を終了したことから、各委員長報告が行われ、村岡県知事に報告書が手交されました。

以上が11月定例県議会の概要ですが、依然として物価高騰に賃上げが追いつ

かないなど家計を苦しめている状況、格差拡大、農林水産業の衰退などへの対策は国の政策への追従が主であり、引き続き県政を主体的に果たす役割を果たしてまいります。

介護福祉人材確保を問う

●保健福祉部長は、高齢者・障害者施設の利用者の受入状況は、定員上限まで受け入れることができない状況が生じている高齢者施設等からは、職員不足が要因となつているという声も聞いています。

次に、人材不足について、高齢者・障害者施設に限った推計はありませんが、介護・福祉分野の人材不足が

環境生活部長は、困難女性支援法の公布等を受け、相談件数の増加への対応や女性自立支援施設入所者への支援充実のため、女性相談支援員や生活支援員を増員するとともに、医学的又は心理学的な援助を行うため、心理師の常勤職員や精神科の嘱託医を新たに配置

次に、入所者への社会生活自立に向けた支援については、困難な問題を抱える女性や、地域で自立して生活できるような、市町や関係機関と連携し、医学的、心理

研修をセミナーパークで定期的に開催しており、人材の養成及びその定着を図つているところです。

また、健康保険証廃止に伴う県の対応については、高齢者及び障害者施設に対して、高齢者や障害者がマイナンバー保険証等を利用するに当たっては、県のマニュアル等を周知したところであり、今後も引き続き適切に対応してまいりますと答えた。

取組の情報共有や、相談業務に関する研修会を実施することにも、市町からの求めに応じ、男女共同参画相談センター職員や女性相談支援員をアドバイザーとして派遣し、指導、助言を行っています。

また、女性に寄り添ったきめ細かな支援を実施するため、民間団体の豊富な知識とノウハウを活用して、SNSやメール相談、ステップハウスの運営など全県的な支援に協働して取り組んでおり、引き続き、民間団体の自主性を尊重しつつ、協働の取組の充実に向けてまいりますと答えた。

また、女性に寄り添ったきめ細かな支援を実施するため、民間団体の豊富な知識とノウハウを活用して、SNSやメール相談、ステップハウスの運営など全県的な支援に協働して取り組んでおり、引き続き、民間団体の自主性を尊重しつつ、協働の取組の充実に向けてまいりますと答えた。

公契約条例の制定を問う

●会計管理局長は、県では、公共事業に係る労働単価の見直しを毎年実施し、工事の受注者等に対して適切な額による賃金の支払い要請を行うとともに、最低制限価格制度や低入札価格調査制度の運用など、適正な賃金水準等の確保に努めているところです。

「公契約条例」の制定については、多様な職種を網羅する賃金水準を、自治体が独自に設定することや、同一企業内の同一職種において、公契約に従事する者としない者との間に賃金格差が生じるなど、様々な課題が指摘されています。「公契約条例」の制定について、県としては、労働関係法制を所管する国の動向等を、引き続き注視していくと答えた。

また、受給者の人権侵害などの問題発生は、過去10年間で昨年年度に1件あり国に報告。県としても、県内福祉事務所の担当職員を対象に実務経験や担当業務に応じた研修の実施や、国が主催する研修会への派遣等を行っており、引き続き、こうした取組を通じて担当職員の資質向上を図ることとしていると答弁。

また、健康福祉部長は、令和4年度末時点において、県内の福祉事務所が保有を容認している自動車の件数は63件で、国が定めた基準に基づき、各福祉事務所において、保有を容認の可否等を判断している。

また、受給者の人権侵害などの問題発生は、過去10年間で昨年年度に1件あり国に報告。県としても、県内福祉事務所の担当職員を対象に実務経験や担当業務に応じた研修の実施や、国が主催する研修会への派遣等を行っており、引き続き、こうした取組を通じて担当職員の資質向上を図ることとしていると答弁。

